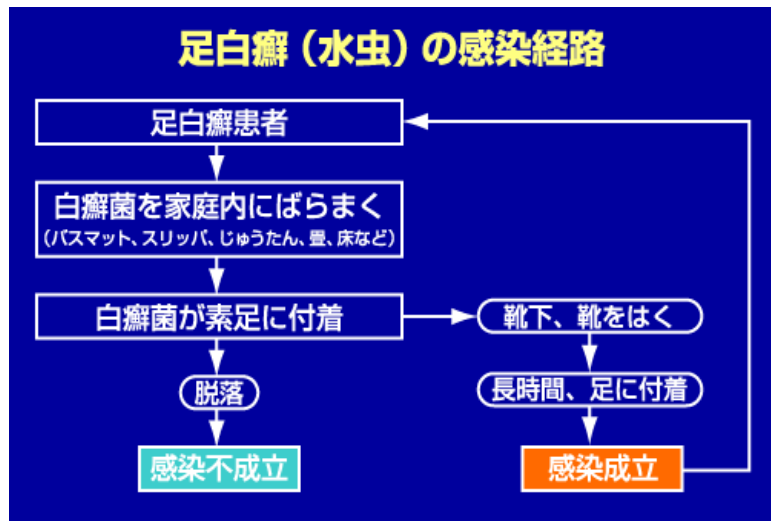


## 水虫はカビの一種による感染症

水虫とは、簡単にいうと足の裏や足の指の間、手のひらにカビ(真菌)が寄生して起こる病気のことです。**カビの一種である白癬菌が皮膚の表面に感染して起こります。**男女別には靴を履く時間が長い男性に多いのですが、働く女性の増加に伴い女性の水虫患者も増えています。しかし受診率は女性の方が気にするせいか男性よりも女性の方が若干高い傾向にあります。

水虫は大きく分けて土ふまずなどに水ぶくれができる**小水疱型**、足の指の間にできる**趾間型**、足の皮膚が分厚く硬くなる**角質増殖型(角化型)**に分類されます。ほとんどが角化型といわれています。

**爪も水虫になる:**意外な感じがしますが、爪の水虫、爪白癬に悩んでいる人は、結構多いんです。症状の性質上、年齢のせいとか靴のせいだと思って、放っておくという人が多いようです。爪は皮膚から分かれた組織で、角質からできているため、カビが付きやすい要注意ポイントなのです。また、爪だけが最初から水虫になるのではなく、先に足白癬になってから爪にうつる場合が多いようです。頭、体、股にも感染することがあります。



## 水虫になりやすい場所・・・白癬菌はバスマットがお気に入り

日本人の5人に1人は水虫と言われています。プール・銭湯・旅館・ゴルフ場のお風呂・スポーツジムなどの公共の施設のバスマットには100%いると思っていいでしょう。

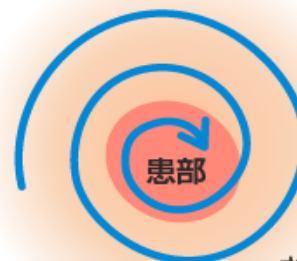
## 水虫はかゆいの??

カビが皮膚に発育しているだけでは、かゆくはありません。足にできた場合でかゆみを伴う人は半数ぐらいです。発育しているカビを追い出そうとして戦うとかゆみができます。かゆみを伴っていない人は戦っていないので、自覚が少なくかえって放っておいて爪などに入ってしまう人が多くなります。

### ●水虫薬はとにかく根気よくぬり続けましょう!●

- 薬は用法・用量を守って使用しましょう
- 薬はお風呂上がりにぬるのが効果的です
- 家庭内に水虫の人がいたら、必ずいっしょに治療しましょう
- 症状が消えても最低1ヶ月は続けましょう

### 水虫薬の効果的なぬり方



水虫薬は患部の外側から広めに円を描くようにぬりましょう。